

宇部市農林水産業振興計画（素案）に対するパブリックコメントの実施結果

1 実施概要

- (1) 意見募集期間 : 令和4年2月1日（火曜日）から令和4年2月22日（火曜日）まで
- (2) 意見提出者数 : 14人
- (3) 意見数 : 30件

2 素案に対する意見と市の考え方

項目	件数	市の考え方の区分			
		A：意見を踏まえて計画に反映するもの	B：意見の趣旨が既に計画にあるもの	C：今後の参考意見とするもの	D：その他
計画全体に関するもの	0	0	0	0	0
計画策定の背景と目的	0	0	0	0	0
農林水産業を取り巻く環境	0	0	0	0	0
宇部市の農林水産業に関する現状と課題	1	0	1	0	0
計画の基本的な考え方	1	1	0	0	0
施策の展開	26	3	12	10	1
目標指標の設定	0	0	0	0	0
推進体制	1	0	0	1	0
その他	1	0	0	0	1
計	30	4	13	11	2

宇部市農林水産業振興計画（素案）に対する意見と市の考え方

No.	項目	頁	意見	市の考え方	区分
1	施策の展開	92	<p>下段、余白に下記コラムの追加を希望します。</p> <p>【コラム 稼げる農産物の生産推進に向けて】 世界的な人口増加や東アジアの経済発展に伴う畜産物の需要の高まりにより、牛肉など畜産物やその飼料の価格が高騰しています。 このような中、本市や山口市では、全国に先駆けて現在ほぼ輸入に頼っている飼料用トウモロコシの栽培が始まっています。 飼料用トウモロコシは、需要が高まっているだけでなく、作業時間が少ないため労働生産性が高い、土壌改善効果があるため輪作作物の収量増加が望めるなど、農業の経営改善が図れるとして、近年注目が集まっている作物です。 令和5年には、この地域産飼料用トウモロコシを活用した飼料を製造する工場が市内に建設される予定です。 将来的には、地域産の飼料で育てた安心・安全な牛肉などが、本市のブランドとして確立していくよう取り組んでいきます。</p>	内容について調整中。コラムとして掲載予定。	A
2	施策の展開	93	<p>【コラム 脱炭素社会に向けて（農業編）】10行目以降に、以下を追加してはどうですか？</p> <p>その他にも、農地と太陽光を農業生産と太陽光発電とに共有する営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）といった、農地の有効活用を図り、脱炭素と農村所得の向上を図る新たな取組も広まっています。</p>	内容について調整中。コラムとして掲載予定。	A
3	施策の展開	—	生産をするための設備、生産物の加工、生産物やその加工品の販売までの一連の情報提供や支援を希望いたします。	6次産業化・農商工連携による地元農林水産物の新たな価値の創出や販路拡大支援を行っていくこととしており、市ウェブサイトなどを活用して情報提供を行っていきます。	B

No.	項目	頁	意見	市の考え方	区分
4	施策の展開	—	近年、高齢化による離農が多く発生しております。私は、現在、何とか申し出の田んぼを引受けていますが、これ以上は難しくなると思います。最も困っていることは、害虫の防除作業で、1人では難しくなってきました。そこで、ドローンを購入してオペレーターをつけて、防除作業を実施してもらおうと大変助かると思います。費用面等で難しいこととは思いますが、農業大学校等で若い方に免許を取らせて、資格を持つと農業に参加しやすくなるのではないのでしょうか。宇部市で制度化してもらおうと助かります。	本市の農業者数は大きく減少し、高齢化も著しく進行しており、農業・食を守るためには、担い手の確保・育成が必要です。そのため、新規就農者が働きやすい環境づくりの一つとして、省力化に向けた取組を進めていきます。いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。	C
5	施策の展開	—	この中には入っていませんが、魚が年々少なくなっています。貝類が全然育ってないというか全然おりません。それと魚礁をたくさん作ってほしいと思います。それで魚が増えることを願っています。私は他のことはそれからと思う。特に貝類が育つように考えてほしいと思います。	地球温暖化による海水温の上昇や栄養塩不足等の環境変化により、漁場の再生機能が衰えています。将来にわたって良好な漁場を確保していくため、豊かな海の再生を目指し、適切な資源管理体制を構築するとともに、漁場環境の整備など漁場機能の再生・保全に取り組むこととしています。	B
6	施策の展開	117	【卸売市場の衛生管理について】 市場内にカラス、サギ等が侵入し、魚箱に糞をしたり、魚箱の魚を盗るので、侵入を防ぐためのネットを張るなどの対策をとること。 活魚層に、エアポンプ等を整備し、鮮度を保つ設備とすること。 仲買業者の減少、スーパーへの卸業者（一部）のみの競りで、魚価の低迷が続く。競りも始めと終わりで単価が違うため、競り順を早く取るために、夜中から番取りをするなど、非効率で違うところでの負担が増している。	地方卸売市場については、消費者に対して、より安心・安全な水産物を供給していくため、品質管理対策を強化し、効率的かつ衛生的な出荷体制の確立を図ることとしています。また、魚価については、流通の多様化による市外産・外国産などの取扱量の増加や天候などの外部要因といった様々な要因に左右され、需要と供給のバランスによって形成されるものと認識しています。このため、地域内外に宇部産水産物の魅力を発信し、認知度向上、都市部への販路拡大を推進するとともに、市民や宇部を訪れた多くの方に宇部産水産物を食べていただき、需要の底上げにつなげていく仕組みづくりに取り組んでいきます。いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。	C
7	その他	—	宇部市農林水産業振興計画（素案）を閲覧しました。膨大な資料でした。作成は大変であったと推察します。細かく閲覧したわけではありませんが、特に意見はありません。	閲覧いただき、ありがとうございました。	D

No.	項目	頁	意見	市の考え方	区分
8	施策の展開	—	<p>1次産業の下降の解消は、「宇部市のブランドの新開発」に 尽きるという考えで、下記のとおり意見・考えを記入いた しました。</p> <p>【宇部市の農業について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇部から積極的にトレンドを作り生産・発信する。 ・宇部市のブランドを新しく作り上げる。 ・それによって今までと違った収益を上げることになる。 ・宇部市等で問題点である1次産業者の高齢化、担い手不 足、後継者不足、増える耕作放棄地解消をストップさせる。 <p>【宇部市のブランド新開発方法を考察する】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宇部市のありきたりの作物では他地区との競争力は劣る。 ・情報力収集・発信も弱いと考えられる。 ・新しい作物を作る冒険の余力がない。 ・良いと思う作物を提案する機会がない。 ・生産者だけでは、商品化や売り方まではわからない。 ・農林だけでなく他部署ともつながり販売までの工程に関わ りたい。 ・ネット社会と連動する仕組みを生産者と考えて構築してほ しい。 ・ECサイト等を自分の手で動かす勉強の機会がほしい。 ・行政の独り歩きを感じるため提案機会を逸する。 ・加工者との連携を積極的に関わってほしい。 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>【これらを解消していただくと宇部市のブランド新開発が 可能になると考えます。】</p>	<p>地域ブランドの確立に向けて、様々な分野の関係者と協議す る検討体制づくりを行い、地域資源の発掘・創出に取り組 み、地元産品等を活用した商品の開発、販路の開拓を進めて いくこととしています。</p> <p>いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考に させていただきます。</p>	C

No.	項目	頁	意見	市の考え方	区分
9	施策の展開	89	<p>【取組1-1-4 多様な働き方の推進】</p> <p>○特に中山間地域では、農業は産業の枠組みにとどまらず、集落の存続を左右する重要性を持っている。この地域では、中核経営体のみでなく、兼業農家、高齢者就農、農に関わる非農家など多様な担い手が集落機能（コミュニティ、環境、道路・水路等）の持続可能性に関わる仕組みが必要である。</p> <p>○認定農業者に達しない一定規模の農業者にとって、機械施設の購入や更新は大きな課題であり、以前は農業近代化資金により、一定の経営規模があれば融資を受けられた。ぜひ、融資可能な状態にして、営農の継続を促進する施策を要望します。</p>	<p>将来的に本市農業を維持していくためには、法人や認定農業者などの中核経営体の確保・育成が重要であると考えています。</p> <p>そのため、認定農業者に達しない一定規模の農業者のやる気や意欲を高め、中核経営体への誘導を進めていきます。</p>	B
10	施策の展開	99	<p>【取組4-2-2 遊休農地の対策強化】</p> <p>○太陽光発電への対策</p> <p>太陽光発電は、山林や原野、雑種地への建設が多かったが、近年は遊休農地への進出が目立ってきた。楠地域でも、急速に農地への浸食が進んでおり、抑制対策が急務である。</p>	<p>本市においては、農業振興地域内の農用地における太陽光発電施設の設置は認めていないため、守るべき農用地をターゲットに施策を進めていきます。</p> <p>いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。</p>	C
11	施策の展開	101	<p>【施策1-1 多様な担い手の確保・育成】</p> <p>○自伐林業の位置付けを要望</p> <p>宇部市は大規模林業を展開するのは、山林の規模や分布から厳しい状況だと思います。一定規模の自伐林業の成功事例が増えており、農林水産省でも位置付けをする方向と聞いています。</p>	<p>いただいたご意見は、【施策1-1 多様な担い手の確保・育成】の【取組1-1-2 多様な働き方の推進】に反映させます。</p>	A
12	推進体制	134	<p>【7-2 関係主体の役割 (5) 宇部市】</p> <p>推進体制の強化に繋がる要望ですが、担当職員の経験年数の確保をお願いします。（短期の異動が多い。）</p>	<p>いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。</p>	C
13	宇部市の農林水産業に関する現状と課題	68	<p>【課題④ 生産者・経営者のマインドの転換と意欲ある農業者への支援】</p> <p>農村の農地を守る、維持するのが精一杯の現状からすると、生産者・経営者のマインドの転換は極めて困難と思う。</p>	<p>将来の本市農業を維持していくためには、市場ニーズを捉えた農産物への転換や省力化に向けた取組など、農業が魅力ある産業となるようマインドの転換を図っていきます。</p>	B
14	計画の基本的な考え方	80	<p>経営モデルについては、野菜農家のモデルに偏っている。広い農地を守っている大規模農家や集落営農法人のモデルも検討してはどうか。</p>	<p>経営モデルについては、山口県美祢農林水産事務所や農業者からの指摘があり、現在、全体的に見直しをしているところです。</p> <p>例えば、400万円稼ぐモデルにおいては、農地面積を拡大し、水稲＋小麦での例示モデルを検討中です。</p>	A

No.	項目	頁	意見	市の考え方	区分
15	施策の展開	—	農村を維持するための施策が不十分である。 多面的機能支払交付金はあるが、農地や農村を維持していく 施策が不十分である。	農地を保全・維持していく施策については、多面的機能支払 交付金のほか、中山間地域等直接支払交付金や耕作放棄地解 消に係る経費の支援、また、法人や認定農業者などの多様な 担い手に農地を集積する取組を行っているところです。	B
16	施策の展開	112	【取組2-1-1 水産資源の維持・増殖】 抱卵ガザミの再放流ではなく、捕獲禁止と買取業者による抱 卵ガザミの買取禁止	漁業秩序を維持し、将来にわたって良好な漁場として利用し ていくため、関係者と連携し、漁場での密漁や操業違反等の 監視体制の強化を推進するとともに、漁場利用ルールの周知 に取り組んでいくこととしています。 いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考に させていただきます。	C
17	施策の展開	113	【取組2-1-2 適切な資源管理体制を構築】水田等で使用 される農業で魚の餌になるプランクトン、えび、かきが減少 し、魚類、貝類等が減少しているとテレビ報道があったが、 そういう調査をしているのか。	水産資源については、地球温暖化による海水温の上昇や栄養 塩不足等の環境変化など、様々な要因により減少しているも のと考えられます。 このため、適切な資源管理体制を構築し、水産資源や漁場環 境の調査を進めるとともに、豊かな海の再生に向けて、漁場 機能の再生・保全に取り組んでいくこととしています。 いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考に させていただきます。	C
18	施策の展開	118	【取組4-1-1 漁船等の経営基盤の近代化を促進】 高性能漁船の導入とあるが、漁船の価格が高額であるため、 普通の漁業者には手が出ない。	漁業経営の安定化を図るため、高性能漁船の導入や漁船・漁 具の更新・機能強化を促進していくこととしています。 いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考に させていただきます。	C
19	施策の展開	118	【取組4-1-1 漁船等の経営基盤の近代化を促進】 漁船等の修理を行うメンテナンス事業者へ支援をして後継者 を作る。	将来の漁業経営の安定化を図るため、漁業の担い手確保に加 え、漁船等の修理を行うメンテナンス事業者の担い手確保に 向けた取組についても、国や県と情報共有し検討していくこ ととしています。	B
20	施策の展開	119	【取組4-1-2 漁港施設等の強靱化・省力化を推進】 宇部港でも、漁港と同じ漁港施設等の維持管理・更新を推進 できるのか。	宇部港については、山口県が管理しているため、本市の漁港 施設として維持管理・更新することはできません。必要に応 じて、県と連携しながら取り組んでいきます。	D
21	施策の展開	110	【取組1-1-1 担い手確保・育成】 これからは、先に船を確保しておかないと、担い手を確保し たも独立が難しい。	新規漁業就業者への支援としては、漁業技術の習得や就業後 の自立化に向けた支援のほか、漁船や漁具等の生産基盤の整 備についても、引き続き支援を行っていくこととしていま す。	B

No.	項目	頁	意見	市の考え方	区分
22	施策の展開	112	【施策2-1 水産資源の持続的利用と戦略的な栽培漁業を推進】 抱卵ガザミを捕獲しない、流通させないように、市場にも協力してもらわないと。宇部の市場では、小さい魚やガザミをよく見かける。	漁業秩序を維持し、将来にわたって良好な漁場として利用していくため、関係者と連携し、漁場での密漁や操業違反等の監視体制の強化を推進するとともに、漁場利用ルールの周知に取り組んでいくこととしています。 いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。	C
23	施策の展開	113	【取組4-2-1 漁場環境の改善、資源回復を促進】 近年、海底の地質が硬化しているため、ワカメなどの海藻類が激減しているように思います。	沿岸域における干潟の保全や藻場の造成を促進するとともに、豊かな海の再生を目指した取り組みを推進するなど、漁場環境の整備・改善に取り組んでいくこととしています。	B
24	施策の展開	—	宇部市農林水産業振興計画（素案）の全体像を見ると、正確に分析をしている。目指すべき姿をどうすべきか、今後どうすべきかを表している。手遅れかもしれないが、早い時期に実施すべきだ。 ニューフィッシャーたちが、海で生きる楽しさを実感することなく、新型コロナウイルスによる経済悪化により、経済的に非常に苦勞しています。ぜひ、行政の力で応援してもらいたい。	本計画では、将来像として「各漁協に若い就業者が増え、活気にあふれ、誰もが意欲を持って働いている状況」を目指して取り組んでいくこととしています。 いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。	C
25	施策の展開	111	【取組1-1-2 受入体制の整備・指導者の育成】 復帰やUターン組も、研修生のようにいろいろな制度を利用できるようにしてほしい。	いただいたご意見は、今後、事業を進めていく上での参考にさせていただきます。	C
26	施策の展開	111	【施策1-2 経営基盤の強化を促進】 エンジンも、国から助成金が出るところもあるみたいですが、そういう話も教えてほしい。	漁業経営の安定化を図るため、高性能漁船の導入や漁船・漁具の更新・機能強化を促進していくこととしており、市ウェブサイトなどを活用して情報提供を行っていきます。	B
27	施策の展開	113	【取組2-1-3 漁業秩序の維持と漁場の監視体制の強化】 仲間同士の声掛け、個人の意識	漁業秩序を維持し、将来にわたって良好な漁場として利用していくため、関係者と連携し、漁場での密漁や操業違反等の監視体制の強化を推進するとともに、漁場利用ルールの周知に取り組んでいくこととしています。	B
28	施策の展開	116	【取組3-1-1 水産物の高付加価値化・ブランド力強化】 鮮度の悪い物は、絶対に出荷できないルール	漁獲物の品質向上・ブランド化を図るため、関係者と連携し、漁業者への鮮度保持技術等の普及・向上に向けた取組を支援していくこととしています。	B
29	施策の展開	120	【施策4-2 漁場機能の再生・保全を推進】 海底ごみを持ち帰って置く場所を確保。グループを決めて、処理施設に持って行く。処理費用を出してもらえるようにはできませんか。ごみを置く所も、釣り人や一般人が出したようなごみが捨てられていることがある。	操業中に回収された海底ごみや漂流ごみについて、適切な処理を行うことで、漁場環境の保全を図っていくこととしています。	B
30	施策の展開	112	【取組2-1-1 水産資源の維持・増殖】 抱卵ガザミの再放流事業を推進とありますが、抱卵ガザミの捕獲禁止・再放流としたほうが良いと思う。	漁業秩序を維持し、将来にわたって良好な漁場として利用していくため、関係者と連携し、漁場での密漁や操業違反等の監視体制の強化を推進するとともに、漁場利用ルールの周知に取り組んでいくこととしています。	B